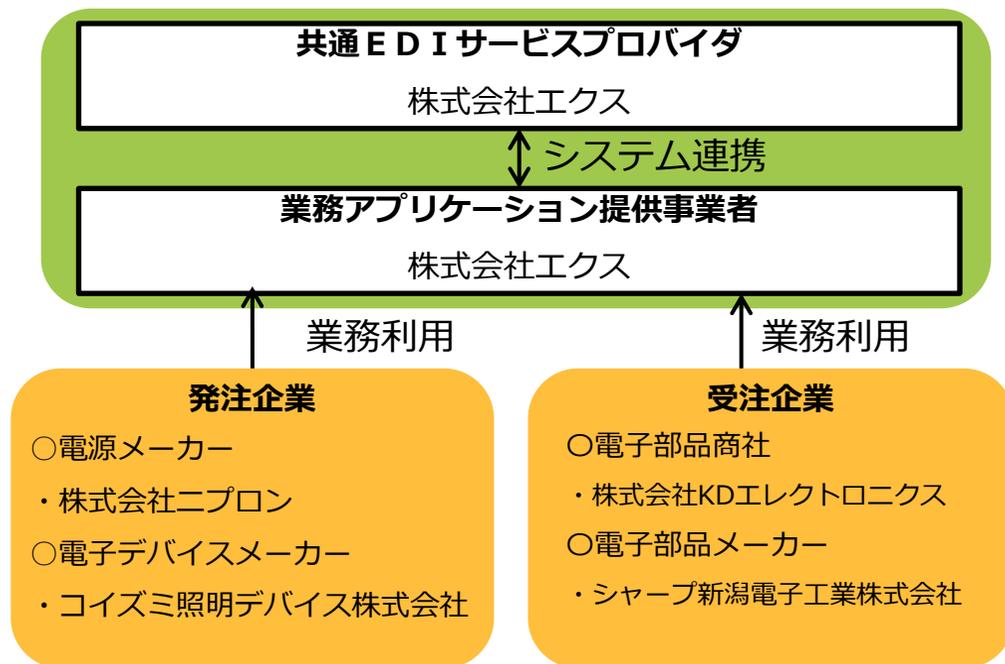


03.大阪発の中小製造業におけるビジネス情報共通EDI連携

～ 実証検証の概要 ～ (管理法人：株式会社エクス)

- 部品点数が多く全国各地の企業と取引を行う中小製造業の受発注を対象とした実証事業
- 受発注の情報に加え、企業間で生産計画、工程、品質情報などを共有する仕組みを安価に提供するプラットフォームサービスの展開を計画
- さらに、IoT、AI等の最新技術を用いて、中小製造業の経営基盤の強化と業務効率の改善を目指す

実証参加企業



本事業の成果見込

- ・取引量が多い電子業界でのやりとりを電子化することで、情報伝達コストとリードタイムが大幅に削減され、限られた資源の有効活用を図れる。
- ・取引情報の電子データ化によって、これまで活用されていなかったデータが活用できるようになり、SCMの強化や、第四次産業革命への対応につながる。

事業終了後の普及計画

管理法人が提供する生産管理システムに共通EDIとの連携機能を実装し、約1100社の既存ユーザへの積極的な展開を図るとともにバイヤー、サプライヤー双方にとって有益なサービス(企業間で生産計画、工程、品質情報などを共有する仕組み)をプラットフォームに実装することでサービスの価値を高め普及を促進する。

競合関係に拘らず、業界全体を巻き込み、既存のパッケージベンダーとの共通EDI連携を進め、2020年までに中小製造業の1%へ展開する。

03.大阪発の中小製造業におけるビジネス情報共通EDI連携

～ 実証検証全体図 ～ （管理法人：株式会社エクス）

共通EDIを導入することで、従来の紙やFAXによるやりとりをデジタル化し、発注業務の効率化及び取引情報のデータ化を実現。

製造業全体を取り巻く大きな構造変化の流れに対応するビジネス基盤を構築する。

実証検証全体図

